

TASHIRO

NEWS LETTER 101

発行 田代稚恵美ピアノ教室



24th Piano Concert が終了致しました。今回も朝早くからヤマハ銀座店の齊藤拓也さんが駆けつけて下さいました。その他は、いつもスタッフをお願いしている先生方が所用でお越し頂けなかったこともあり、進行に大きく関わるペダルセッティングの係りも、朝の準備もほとんどが教室のママさん方に「田代右腕隊」としてお手伝い頂きました。また、はじめ、終わりの言葉、アナウンス、生徒のお世話係りと子供達がそれぞれの持ち場で与えられた仕事を生き生きとこなしている姿も印象的でした。

また、今年は、例年にも増して、発表会直後から頂いたみなさんからのメール、お手紙、感動致しました。うちのお母様方の意識レベルの高さ、以前、私の母がお母様方からのメールやお手紙を読んで「あなたもしっかり勉強しなさい！すでに負けてるよ。」と言っていたことを思い出しました（苦笑）頑張ります！

本日は発表会の大成功、おめでとうございます。

先生の企画運営をいつもより間近で拝見させて頂き、そのパワフルさと繊細さに改めて感動いたしました。あれだけ超人的に動いておられるのに、子供達を1人ずつ袖から舞台に送り出す時の落ち着いた温かい眼差し…ギャップ萌えです。

今回は娘のワガママを受け入れて下さり、〇も特に心に残る発表会になったようです。

多少(?)のミスタッチも気にすることなく「すごく楽しかった！」とニコニコしている様子に、私も大変嬉しかったです。帰り際には2人とも桜田さんに「僕も楽しかった。また演ろうね！」と声をかけて頂きました。発表会が終わる度に子供達が「また頑張る！」とイキイキするのも、こうして見守って下さるプロの皆様のおかげですね。

最後に「私事」と恐縮されておられましたが、これは一大事、教室の「公事」ではないですかー。何も存じ上げず、お祝いが遅くなり申し訳ありません。あかりさんのご結婚おめでとうございます！どうぞお身体を大切になさって下さい。

来年の25周年発表会に向けて、またパワフルに私たちをご指導下さい。どうぞよろしく願いいたします！

先生、やっぱり凄いですね!! 先生の指導力は間違いな

す!! ホント見応えのある演奏ばかりで、あっという間に時間が過ぎてしまいました😓 皆さん、ものすごく成長していて、今から来年の発表会が楽しみです。

あかり先生と海老原さんの家族になろうと恋は、お二人の今にぴったりの曲で、しかも恋は大好きな曲だったので、とても嬉しかったです!!

ゆふさんの曲も、全身で曲を表現していて、顔の表情、ピアノの枠を叩く、左腕で弾くとか叩いたのが、印象的で、凄すぎて、もっと聴きたいと思いました。

田代先生

発表会が無事に終わりご指導ありがとうございました！

今回でずっと一緒にレッスンしてきた〇ちゃんが田代教室を卒業してしまい、本当に寂しく思っております。思えば東日本大震災のときの余震が続く中での櫛のホールが初めての発表会でそのときから江戸小3人娘は、手と手を娘たちだけでなく母達も取り合ってなんちゃって田代ピアノ教室生だけど、頑張っていこうねとお互に励ましてきました。

小学校の6年間娘達にとってずっと変わらずにあなたかく育てていただいたのは田代先生でした。小学校入学までが土を耕し、種子をまき発芽したぐらいだとすると、小学校時代は根をはっていくような人生の根幹となる時期なのかなと思っています。心のふるさととなる時代だと…

つらい時も楽しい時も心に寄り添ってくださる田代先生、悩んでレッスンに行くと、優しさをひろげて待ってくださる田代先生、弾いて、歌って、言葉で、たまには踊ってでも思いを伝えてくださる田代先生、娘たちには音楽とともに成長する機会をいただきました。

田代先生が故郷の風景を思いうかべる中には遠く離れたお母様がみえることでしょう。きっと嫁がれたあかりさんにも、ふるさとの風景の中心にはいつも田代先生ご夫妻がいると思います。娘も田代先生とすごした時間があたにかいふるさとの思い出になったと思える小学校時代でした。〇が今回弾いたバルトークは、ノスタルジックがひとつのテーマでしたが、発表会で弾いた娘やお友達の曲を思い出すと懐かしくその当時の幼い顔が浮かんできます。音楽は思い出をかがやかせてくれます。

一期一会、田代先生とピアノで広がった出会いに感謝し、先生やお友達、いつも聴きにきてくださる方々の思いに応えられるような音色を奏でられたらと思います。

あかりさんと海老原さんのおめでたいご報告で、幸せ気分いっぱいアンサンブル、ゆふさんのマンハッタンの薫りがステキさを増したピアノを満喫できました。来年の25周年に向けて、田代ピアノ教室のますますの隆盛を感じた発表会でした！

田代先生、ありがとうございました、そして中学生となる娘をこれからもよろしくお願いします。



今回の子供達のお世話係りは上田萌莉、新田彩桜、服部葵ちゃんの3人が立派に勤めてくれました。

「文章が下手ですが」と長文のメールを下さった初出演のお母さまにも感動！文章の上手下手ではなく、その溢れるような思いを素直にお伝え頂いたこと、本当に有難く思いました。

田代先生

今年も素晴らしい発表会ありがとうございました✧

〇も自分の演奏とお世話係のお役目を無事に果たせたようでした。

いつも先生のご挨拶には子供たちへの愛があふれており感動させられます。そんな先生からの厳しくも温もりのあるご指導を、毎週受けることができる我が子は本当に幸せ者だと思います。先生もおっしゃっていたように、今までの価値観や常識といったものが通じにくくなっているこの時代に、本当に自分のことを思ってくれているのは先生のような方だということを知っていることが娘がこの先生と行く上でとても大切なことだと改めて感じました。

またそうやって人生を歩んで行く中で、音楽に寄り添いながら生きていってもらえたら親としては本望です。おのずと心のひだも増えますよね笑。

まだまだ親子共々未熟ですが、これからも引き続きご指導の程どうぞよろしくお願い致します。

先生もどうぞお疲れが出ませんように🍀

今日は本当にありがとうございました💖

今回、小さな生徒さんのお世話係をやらせていただいた事も良い経験の場でありました。

自分が小さい時にして貰った事を、今度は自分がまた別の子にしてあげるという事で、〇なりに何か感じる物があった様子です。

他のメンバーの△ちゃん、□ちゃんと協力し合って仕事をこなす、ここのお教室ではこういったピアノを弾くこと以外にも成長出来る場があることに私も感動しています。

きっと今頃先生は、また毎年生徒さん一人一人にお褒めの言葉入りのお葉書を書いておられるのですね、戴く側としてはものすごく嬉しいですし有難いですが、先生のお身体が心配になってしまいます。

どうか発表会関係のあれやこれやが落ち着いたらゆっくりとお疲れを癒すお時間を取って欲しいです。

それでも先生の気性を考えると動かずにはられない！なんて事になりそうですが、

田代先生、先日の発表会お疲れ様でした。とても素晴らしく感動いたしました。

そして、お葉書届きました。温かいお言葉本当にありがとうございます。〇は先生に褒めていただき、認めてもらったことにとても喜んでおりました。

(中略)

みなさんととても素晴らしく、えっ？？本当に小学生なの？と驚かされ、心から感動する演奏ばかりでした。本人の相当な努力と先生の熱心なご指導、そして親御さん方のサポートなくしてはここまで心に響く演奏はできないと思います。その姿を見て、いつか娘も先生の元で努力し続けたら同じようになれるかもしれない！…なりたいたい！…ならせてあげたい！と娘と私は思うようになりました。ピアノが弾けるようになりたいな…と軽い気持ちで初めた頃の考えが今回の発表会に出て、みなさんの演奏を聞いたことで私達親子の意識が180度かわりました。やるからには絶対に上手になりたいと…

私はピアノを弾くことも音符を読むこともできません。他の親御さんのように上手なサポートはできませんが、私なりにサポートできたらと思っております。娘は田代先生から言われた『努力したら必ず上手に弾けるようになるよ』と言う言葉が心に残っているようでした。今回の発表会で身をもって経験できたと思います。この経験をもとにこれからも努力することを忘れず、いつも自分を支えて下さる人への感謝の気持ちを忘れずに成長して欲しいと思っています。

もう一つ、田代先生の最後の挨拶で話して下さった先生のお母様のお話に涙が出てしまいました。とても素晴らしいお母様ですね。今ではご病気で先生のことからなくなってしまったということで本当に寂しいですね。私は3年前に母を癌で亡くしました。今でも先生のように母が言っていた言葉を思い出すことがあります。

先生のお母様の素晴らしいお言葉が先生の心に残っていること、そして私達は先生に出会えたことでそのお言葉を聞かせて頂き、ピアノを習うこと以外にも人生を生きていく上で大切なことを教えて下さったことに感謝したいと思いました。

毎日なにげなく『疲れた～、忙しい！』という言葉を使っていたことを反省します(^_^)

係りをして下さったお母様方全員のお写真は撮れておりません。ゴメンナサイ。特に、ペダルセッティング係りの有永ママ、沼田ママ、大村ママ、上田萌莉ママのお陰で、進行も時間通り。キビキビ動く姿に支えられました！

今年の発表会も終わってしまいました、達成感のような、何だか寂しささえ感じてしまいます。皆さんそれぞれに自分の曲に思いがあり、先生との世界があり、1人の演奏も聞き逃したくない！！気持ちで聞かせていただきました。

歌う気持ちだったり、指使いだったり、体の使い方だったり、隅々まで完成されてる演奏が多く、感動しながら聞かせていただきました。

素敵な発表会を本当にありがとうございました！！

一部大正琴のようなピアノの響きの部分は本当はどんな音を作って奏でてるんだろう？どんな豊かな音を出したかったんだろう？と想像を膨らませながらききました。苦笑

来年は四半世紀！！

今から楽しみです！！



有永ママ、沼田ママ 北川ママ、秋葉ママ、上田ママ、大西ママ、寺田ママ

会場には、沢山のピアノの先生方もいらして下さいました。

その中のお一人からのメールもご紹介いたします。

田代先生

先生、お疲れ様でした！

発表会、司会はもちろんオープニングのアンサンブルからソロに至るまで、濃厚な音楽の世界に引き込まれました。

生徒さん達、相変わらずとても子供とは思えない演奏レベルでした。演奏だけでなく聴いている時のマナーも素晴らしかったです。落ち着いた心地良い雰囲気でした。

先生のご指導のもと、お母様方も熱心に勉強されたり、お子さんに教育されているのだろうなと感じました。

発表会ありがとうございました！

毎回、様々な音楽に触れさせていただいて、子供達も私達も本当に幸せです。

みなさん、演奏はもちろん素晴らしかったのですが、係を担当された方のお気づかいや、ちょっとしたドアの開閉での声かけなど、一つ一つが丁寧であたたかくて。ピアノとともに育てて頂いているのを感じました。

昨日は、素敵な発表会をありがとうございました。

そして、ここまでのご指導ありがとうございました！

○は、「たくさん間違えちゃった。でも、やっぱり楽しかった♪」と満足そうでしたが、私達夫婦は、本番に平常心で臨むことの難しさを痛感して帰ってきました。ピアノを楽しんでいる○を見ると、昨年より今年、昨日より今日と、一步と言わず半歩でも進めていけばいいのかなと思っています。発表会の前日、学校の授業参観で、○はピアノを発表したそうです。見に行った祖母が、他のお母さんに誉められて、満足そうでした。自分でピアノを発表することを決めて弾いてくるなんて想像もしなかったのので、私も嬉しくなりました。田代先生が日々、不器用な○に向き合ってくださったお陰です。本当にありがとうございました。

生徒さん達のためにこれだけの選曲をし、指導をするというのは、並大抵の大変さではなかったことでしょう。先生もゆっくり休まれて、また、ご指導よろしく願います

アンサンブルをして下さった海老原恭平さんからのメールです。

発表会お疲れ様でした。

今日はピアノのアクセントはありましたが、その点以外では良い演奏ばかりの、素晴らしい発表会でした。生徒さんやその親御さまにもよくしていただいて、かえってこちらがエネルギーをいただいてしまったような気がします。

私と一緒に演奏した子供たちもみんな本当に良く弾いてくれたと思います。

演奏中に呼吸を感じようとこちらに視線を向けている様子であったり、こちらの音に込めたメッセージを汲み取ろうと意識を向けている様子が感じられたりと、若い生徒たちと一緒にステージにたつのは刺激的で楽しいです。

ピアニスト、ソリストとして自分を磨くことと、アンサンブルについて向き合うことを、きちんといっぺんに消化するのは難しいと思いますが、生徒さんたちにはぜひ楽しみながら挑戦していただきたいなと願っています。

私自身も「疲れた」「忙しい」が口から勝手に出ぬように今一度戒めて、また一から学ぶつもりで邁進します。

本日は、どうもありがとうございました。



発表会に沢山のお祝いをお届け頂きました。
こんなところにも、「思ってお下さる」方々がいらして、
発表会のステージ、受付、ホワイエの入り口などを華やかな彩りを添えて下さったことに感謝致します！

今回は、「あなたの演説、良かったわよ！」（演説じゃないですが；笑）と毎年お褒め下さった藤田順子先生、また、「先生、今年も子供達、凄かったねえ！」というもお声を下さったおじいちゃま生徒さんの山本茂さんが、昨年お亡くなりになりましたこと、寂しく感じました。きっと、会場のどこかで聴いて下さっているような気がしてなりませんでした。

ピティナ創立50周年



ピティナ創立50周年祝賀会が2月28日（火）メトロポリタンホテル富士の間にて、そのあとガラコンサートが池袋芸術劇場にて開かれました。

ピティナのコンペやステップに出ることで、子供達は大きく伸びてきました。また、ピアノ教師という、本来、孤職の私たちが全国の先生方と知り合え、刺激を頂きながら勉強出来るのもピティナに負うところが大きいと感じております。

敬意を表して着物にて参加致しました。ガラコンサートには、上記写真左から、沼田遙菜、北川愛梨、上田萌莉、沼田若菜、有永音羽、石井美有ちゃんが、それぞれママと参加しました。

ピティナならではのピアニストの顔合わせもあって、素晴らしいコンサートになりました。

つくば冬季ステップ

ステップ参加

稲垣光希（フリー3）
稲垣朱音（フリー3）
寺田 煌（フリー7）

発表会前にリハーサル代わりに続々とステップに参加している様子はnewsletter前号でお知らせしました。上記3名は発表会リハーサルの日に、リハと共にステップに参加してきました。また、光希くんは継続40回表彰を受けました。おめでとう！

流山地区ステップ

6月25日（日）に流山生涯学習センターにおいて、流山地区ステップが開催されます。メールでもお伝えしましたように、うちの教室からはまだ誰も申し込みをしていない2月の段階で14名の申し込みを頂いておりました。今回は熊本から厚地とみ子先生、ピアニストには上野優子さんがいらして下さいます。

どうぞ、奮ってご参加下さい！

編集後記

今回の発表会でどうしてもみなさまにお詫びしなければならないのは、櫛のホール小ホールのピアノの状態があまりにも酷かったことです。前夜に反響板を組み立てて頂き、ピアノを動かさなくて良い状態で調律。そして、発表会当日の朝、すでにくるっていました。調律師さんをすぐにお呼びして、再度、調整をして頂きましたが、1部ですでに狂いが生じ、みなさまご存知の通り、2部ではホロホロの最悪の状態でした。まずは、櫛のホールスタッフ、関係者からこれほど酷いということをお知らせ頂いていなかった点、子供達の音楽教育というものに対する認識の甘さ、この状態のピアノを放置している関係各所に頭をひねってしまいました。

これは、発表会に使える代物ではありません。

関係各所にも働きかけなくてはいけないことだと、特別出演者一同、スタッフ一同で話し合いました。

子供達の「耳」を育て、「音を聴く」ことの重要性を日々お伝えしている私も、情報の収集が甘かったことをお詫び致します。



アンサンブルの素晴らしさを身体中で表現して下さいました特別出演の方々にも、あのピアノの状態は有り得ないことでしたが。次回は子供達の「宝」となるようないい音と響きのピアノを弾けますことを願って。